

2025年度 クリエイティブプロモーション委員会 運営方針 ver.5
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
2025年度 クリエイティブプロモーション委員会 運営方針

クリエイティブプロモーション委員会担当副理事長 木本 圭亮

- 1 私たち日立青年会議所は日立市の明るい豊かな社会を実現するために時代に即した運動を
- 2 日々展開しています。しかし、我々が具体的にまちの発展のためにどのような運動を展開して
- 3 いるかを理解している市民の数は多くない現状があります。そこで、単なる情報発信ツールと
- 4 してSNSを使用するのではなく、アプローチするターゲットを明確化し、SNSが時にはテ
- 5 レビや新聞のような既存メディアよりも迅速で拡散力を持つ事を理解した上で効果的に運用
- 6 し、市民に伝えきれていない私たちの運動を発信していく必要があります。
- 7 まずは、現代社会における情報発信の重要性と効果をしっかりと把握した上で効果的な発信
- 8 の手法を委員会に落とし込み、誰もが実効性のある発信が出来る組織となる運営を行います。
- 9 そして、市民に対して私たちの認知度を向上させるために、メンバー全員にSNSを活用した
- 10 マーケティング手法の習得及び成果を実感できる機会を共有し、情報の受け手となる市民の関
- 11 心や共感を深められる発信スキルの向上につなげます。さらに、戦略的な広報活動を行うこと
- 12 で、LOMの発信力を強化し、まちから求められる存在となり、日立青年会議所としてのブラ
- 13 ンド価値を向上させ、この地域においてより強固な組織となる体制を整えていきます。
- 14 私たちの運動が市民から共感を受け、青年会議所という組織の夢、会員が持つ夢、まちや
- 15 人々の夢を実現できるようになり、共感から信頼が醸成されるような運動に挑戦し続けてまい
- 16 ります。